

東紀州広域ごみ処理施設整備事業に関するサウンディング型市場調査 結果概要

令和3年12月28日
東紀州環境施設組合

1. サウンディング実施の目的

東紀州環境施設組合では、尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町における広域化による可燃ごみ処理を行うべく、新たなごみ処理施設を令和10年度より稼働することを目指しています。

本調査は、広域ごみ処理施設整備基本構想に基づき、施設の内容をより具体化し、施設の処理方式の決定や事業方式等の検討に資する情報収集を目的として、民間事業者等に広く意見を募るものです。

2. サウンディングの実施スケジュール

令和3年9月1日	サウンディング実施要領の公表
令和3年9月15日～17日	説明会の実施
令和3年10月20日～22日	サウンディングの実施
令和3年12月28日	サウンディング結果概要の公表

3. サウンディングの参加者

- (1) 説明会参加者：10社
- (2) 現地見学参加者：6社（事前申込による自由見学）
- (3) サウンディング参加者：9社

4. サウンディング結果の概要

サウンディング参加者より、以下のような提案が得られました。

対話の対象項目	対話概要
本組合が取り扱う廃棄物に係るごみ処理方式の提案・アイデア	<ごみ処理方式> <ul style="list-style-type: none">・ 全連続式ごみ焼却方式・ 准連続式ごみ焼却方式・ バイオガス化+ごみ焼却方式・ 炭化方式

対話の対象項目	対話概要
	<p><地域貢献策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元企業の積極的な採用、地域雇用の創出 ・ 環境啓発等を通じた住民との交流 ・ 地域住民が利用できる施設の設置 ・ 産業廃棄物の処理 <p><事業予定地周辺の環境に対する配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺施設への配慮 ・ 周辺景観と調和を図ったデザイン ・ 市街地からの視点を考慮した施設配置 ・ 事業予定地内の植栽を利用した緑化 ・ 騒音・振動に配慮した設計 ・ 地域のシンボルとなる場の創出 <p><その他環境への配慮、二酸化炭素削減等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高機能排ガス処理設備の設置 ・ 建築設備の省エネ化
事業の対象範囲、事業期間等の諸条件に関する提案	<p><事業方式></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DBO方式 ・ 公設＋長期包括委託 <p><事業の範囲></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設計及び建設＋運営 ・ 設計及び建設 <p><事業の内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元企業の積極採用 ・ 地元雇用の創出
事業の対象範囲、事業期間等の諸条件に関する提案	<p><事業期間に係る提案></p> <p>工事期間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 36ヶ月 ～ 48ヶ月 <p>運営期間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 15年 ～ 20年

対話の対象項目	対話概要
資金計画（総事業費、運営費（年額）、交付対象事業費等の割合等）	<p data-bbox="584 327 975 353">< 交付金種類と交付対象事業 ></p> <p data-bbox="584 371 863 398">活用する交付金の種類</p> <ul data-bbox="611 421 1347 734" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="611 421 1347 499">・ 循環型社会形成推進交付金（エネルギー回収型廃棄物処理施設）：交付限度額 1/3 <li data-bbox="611 517 1347 640">・ 循環型社会形成推進交付金（エネルギー回収型廃棄物処理施設のうち高効率エネルギー回収施設）：交付限度額 1/2 <li data-bbox="611 658 1347 734">・ 循環型社会形成推進交付金（エネルギー回収型廃棄物処理施設）：交付限度額 1/3（過疎要件適用） <p data-bbox="584 801 919 828">< 交付対象事業費の割合 ></p> <ul data-bbox="611 851 871 878" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="611 851 871 878">・ 約 70 ～ 90%
その他、事業実施にあたり行政に期待する支援や配慮	<p data-bbox="584 902 903 929">以下の意見がありました。</p> <ul data-bbox="611 952 1347 1209" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="611 952 1114 978">・ 副生成物の利用先の選定に関する協力 <li data-bbox="611 996 919 1023">・ 同型施設の視察の実施 <li data-bbox="611 1041 1347 1120">・ 「廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏構築促進事業」の活用 <li data-bbox="611 1137 1203 1164">・ 大規模災害に対するバックアップ体制の構築 <li data-bbox="611 1182 1145 1209">・ 総合評価型方式による事業者選定の実施

5. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、本組合の抱える課題を踏まえた、ごみ処理方式、副生成物や余熱の利活用、資金計画等の御提案をいただきました。

今後、サウンディング結果を踏まえて、事業方式や公募条件の整理・検討を進めます。